



平成29年度 和歌山県高次脳機能障害及びその関連障害に対する支援普及事業

「高次脳機能障害研修会」

- 1 日 時：平成30年 3月18日(日) 13時30～15時30(受付13:00～)
- 2 場 所：和歌山県民文化会館 5階大会議室
和歌山市小松原通1-1 (Tel:073-436-1331)
- 3 対象者：医療・福祉・介護・行政の関係者、当事者・ご家族など
(定員：80名 定員超過により参加できない場合は、ご連絡致します。)
- 4 内 容：

13:30～ 開会あいさつ

13:40～15:30 講演

「高次脳機能障害の理解と支援」

和歌山県立医科大学 リハビリテーション医学講座
教授 田島 文博 氏

講師プロフィール

◇ 田島 文博 (たじま ふみひろ) 氏

1984年3月 産業医科大学医学部医学科卒業
1990年3月 同 大学院博士課程卒業
医学博士・リハビリテーション科専門医
1992年9月 ニューヨーク州立大学バッファロー校医学部リハビリテーション科
1994年9月 産業医科大学リハビリテーション医学教室講師に復帰
2000年3月 浜松医科大学医学部附属病院リハビリテーション部助教授
2003年9月 和歌山県立医科大学リハビリテーション科医学教授
2008年4月 和歌山県立医科大学スポーツ・温泉医学研究所所長 兼任
2014年4月 和歌山県立医科大学附属病院副院長 兼任
文部科学省認定 共同利用・共同研究拠点
和歌山県立医科大学みらい医療推進センター長 兼任

- 5 申込み：裏面申し込み用紙に必要事項をご記入のうえ、お申し込みください。
- 6 その他：当日の午前10時時点で、開催地域において「大雨警報」もしくは「暴風警報」が発令中の場合は中止とさせていただきます。

※手話通訳・要約筆記付き研修会（予約不要）

高次脳機能障害 研修会



◇高次脳機能障害とは◇

脳卒中や交通事故や転落事故等で脳の損傷を負うことにより、昔のことはよく覚えているのに新しいことを覚えられない記憶障害、すぐ飽きる・集中力が続かないといった注意障害や怒りやすい・泣きやすい・暴力的になるといった行動と感情の障害などが現れる障害です。この障害は外見からはわかりにくいことが多いため、当事者・家族だけでなく周囲の人々が困惑することがあります。

高次脳機能障害の方が安心して地域で暮らしていくためには、医療従事者、障害福祉・介護サービス事業者、就労支援関係者、自治体職員等の当事者や家族の方と接する関係者が適切な知識を共有して支援していく必要があります。

高次脳機能障害者への理解を深めるため、和歌山県高次脳機能障害及びその関連障害に対する支援普及事業の高次脳機能障害支援普及事業の一環として、高次脳機能障害の基礎的な知識を学び、その対応を理解し、高次脳機能障害の当事者とその家族を地域でいかに支援するかを学ぶことを目的に研修会を開催します。

高次脳機能障害 研修会 参加申し込み

和歌山県子ども・女性・障害者相談センター

障害者支援課 あて



FAX 073-446-0036

e-mail e0404025@pref.wakayama.lg.jp

申し込み締め切り 3月14日(水)

FAXでお申し込みの場合、送付状は必要ありません。
必要事項をご記入のうえ、お申し込みください。
メールでのお申し込みも受付けております。

ご氏名 (ふりがな)	○をつけてください。 (支援者の方は、職種と所属をご記入ください。)
	当事者・家族 支援者 (職種:) (所属:) その他 ()
ご連絡先 電話番号	備考 (車椅子使用等で配慮が必要な場合はご記載ください。)

問い合わせ先 和歌山県子ども・女性・障害者相談センター
障害者支援課

TEL 073-445-7314

FAX 073-446-0036

e-mail e0404025@pref.wakayama.lg.jp

